

シメトリン・ベンフレセート・MCPB粒剤 ザーベックス SM 1キロ粒剤	取扱メーカー： 三井アグロ 原体メーカー： シンジェンタ，OAT，日本化薬
成分： シメトリン〔トリアジン系 PRTR・1種〕……………4.5% ベンフレセート……………6.0% MCPB〔フェノキシ酸系〕……………2.4%	性状： 淡灰色細粒 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】……………

●3成分を効果的に配合した水稲用中期除草剤で、クリーンアップ剤としての特性を備えた除草剤である。

●有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

●共通注意事項5. 水稲除草剤散布 使用上のポイント参照。

●散布後少なくとも3～5日間は通常の湛水状態を保つ。

●多年生雑草は生育段階によって効果にフレが出るので必ず適期に散布する。

雑草名	散布適期
ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ	3葉期まで
ヒルムシロ	発生期まで
エゾノサヤヌカグサ ヘラオモダカ	2葉期まで
シズイ	草丈3cmまで
クログワイ オモダカ アオミドロ・藻類に よる表層はく離	発生始期まで

●移植前後の初期除草剤との組み合わせで使用する場合は、雑草の発生状況をよく観察し、時期を失しないよう適期に散布する。

●処理時期の平均気温が15～16℃以下の場合は使用しない。

●北海道では稲5葉期以下では使用しない。

●エゾノサヤヌカグサ，クログワイ，シズイ，オモダカの防除は各々に有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

【薬効・薬害等の注意】……………

●共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。

●散布後の異常高温が予測される場合は使用しない。

●田面水からの揮散により、きゅうりなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの生育期に隣接田で使用する場合は十分注意する。

●梅雨時，散布後に多量の降雨が予想される場合は使用をさける。

●適用作物（水稲，乾田直播水稲）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

●適用外作物（とうもろこし，食用びえ，ソルガム等のいね科作物）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】……………

●魚類，藻類に影響を及ぼすので，河川，養殖池等に飛散，流入しないよう注意して使用する。

●眼に対して刺激性があるので眼に入った場合は直ちに水洗し，眼科医の手当を受ける。

●カブレやすい体質の人は取扱いに十分注意する。

【適用と使用法】

作物名	適用雑草名	適用土壌	使用時期	10 a 当り 使用量	適用地帯	使用 方法	本剤の 使用回数
移 植 水 稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ (北海道を除く) ヘラオモダカ (北海道, 東北, 関東・東山・東海) ヒルムシロ (北陸を除く) オモダカ (北陸を除く) クログワイ (東北, 関東・東山・東 海, 近畿・中国・四国) シズイ (東北) エゾノサヤマカグサ (北海道) アオミドロ・藻類に よる表層はく離 (北海道, 関東・東山・東 海, 近畿・中国・四国)	砂壤土～埴土	移植後20日～ ノビエ2.5葉期 但し, 移植後30日まで	1 kg	北海道 東北	湛水 散布	1 回 ※
		壤土～埴土	移植後20日～ ノビエ3葉期 但し, 移植後30日まで		北陸		
		砂壤土～埴土	移植後20日～ ノビエ2.5葉期 但し, 移植後30日まで		関東・東山・ 東海の普通 期栽培地帯		
		壤土～埴土	移植後20日～ ノビエ2葉期 但し, 移植後30日まで		関東・東山・ 東海の早期 栽培地帯		
		砂壤土～埴土	移植後20日～ ノビエ3葉期 但し, 移植後30日まで		近畿・中国・ 四国の普通 期栽培地帯		
		壤土～埴土	移植後20日～ ノビエ3葉期 但し, 移植後30日まで		近畿・中国・ 四国の早期 栽培地帯		

※シメトリンを含む農薬の総使用回数 : 2回以内
※ペンフレセートを含む農薬の総使用回数 : 2回以内
※M C P Bを含む農薬の総使用回数 : 2回以内